

平成21年5月15日

## 高知県における火災事故について

5月10日(日)高知県の一般住宅において、需要家がグリルの点火操作ミスをしたことにより漏えいしたガスに着火した事故(重傷1名)が発生した旨の報告がありました。

### 1. 事故の概要

5月14日(木)午後9時半頃、ガス事業法第46条に基づき、土佐ガス(株)から中国四国産業保安監督部四国支部に対し、5月10日(日)午後6時半頃に高知県の一般住宅において、需要家がグリルの点火操作ミスをしたことにより漏えいしたガスに着火した事故(重傷1名)が発生した旨の報告がありました。

なお、本件は5月13日(水)になって需要家からガス事業者に対し当該機器の修理依頼があり、翌14日(木)ガス事業者が訪問した際に事故発生を覚知したため、事故報告が遅れたものです。

同様の情報を本日、原子力安全・保安院のホームページに掲載しますので併せてお知らせします。

#### [ 掲載箇所 ]

[http://www.nisa.meti.go.jp/9\\_citygas/gas\\_accident.htm](http://www.nisa.meti.go.jp/9_citygas/gas_accident.htm)

#### [ 掲載内容 ]

事業形態： 簡易ガス事業者

ガス種： L P G

事故発生日： 平成21年5月10日(日)午後6時半頃

事故発生場所： 高知県 一般住宅

被害状況： 人損(重傷1名;右腕及びひざから足先までの火傷により入院中(全治5~6週間))

事故概要 需要家から家庭用こんろの修理依頼を受け、翌日ガス事業者が確認したところ、数日前に需要家の家族が当該機器を使用中に右腕及びひざから足先にかけて火傷を負い入院したことを確認した。当日当事者はこんろの点火操作をしたが何らかの理由で着火せず、それに気付かない

間にガスが床面辺りに滞留し再点火の火により異常着火したものと推定される。詳細調査中。

機器分類： 家庭用こんろ（ビルトインコンロ）

（参考情報）

製造者： 株式会社ハーマンプロ

（株式会社ナスステンレス製作所(現ナスラック株式会社)  
販売分）

型番： NGC - 60S（1987年2月製）

## 2. 注意喚起について

LPG（簡易ガス事業者及びLPガス事業者等が供給）は、空気より重い  
ため、滞留しやすいので、ガス機器への着火不良等の際には上記のような  
事故にお気を付け下さい。

また、立ち消え安全装置の付いている消費機器は点火していない場合にガ  
スを流れないようにする機能があり、上記のような事故の防止に有効です。

ガス臭いと感じたら、すぐガス事業者へ連絡してください。

- ・ 火気は絶対に使用しないでください。
- ・ 着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対手を触れないでください。
- ・ 窓や戸を大きく開けましょう。
- ・ ガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。
- ・ すぐに都市ガス事業者（一般ガス事業者・簡易ガス事業者）へ連絡して  
ください。
- ・ 地震や火災の時も、慌てず焦らずに、自分の安全を確保した後、ガス栓  
を閉めて下さい。

（本発表資料のお問い合わせ先）

原子力安全・保安院 ガス安全課

担当者：福島、大谷

電話：03-3501-4032（直通）